

調査書作成上の留意事項

2026(令和8)年度 入学試験／聖ウルスラ学院英智高等学校

中学校長は、正確公正を期して調査書を作成するため、校内に調査書等作成委員会を設置してください。調査書の作成に当たっては、所定の生徒指導要録等に基づいて、生徒に関する客観的な資料となるよう十分留意してください。

なお、2026（令和8）年度の入学者選抜においては、文部科学省の「高等学校入学者選抜等における配慮等について（7文科初第836号令和7年6月27日）」に基づき、対応いたします。

I 記入上の全般的注意

- 1 調査書の作成にあたっては、ウェブ出願システムから出力するデータ等を用いて行います。アットシステムの「出身校向けサイト」から、調査書登録用シート「宮城県の私立高校に提出」にある「調査書登録エクセルシート」を取得し作成します。なお、該当校務支援システムのない中学校や宮城県外の中学校は、手入力用をご利用ください。
- 2 2026（令和8）年3月卒業見込みの生徒の調査書には、令和7年12月16日（火）までの事項を記入してください。
- 3 数字は、すべて算用数字を用います。
- 4 調査書等作成委員会の欄には、記載責任者の氏名を記入してください。
作成した調査書は、必ず印刷した上で生徒指導要録等の原本と相違ないかを複数の担当者で照合、確認してください。ただし、氏名については常用漢字に置き換えて記入してください。

II 各欄記入上の注意

- 1 「各教科の学習の記録」の欄について

1年から3年までの評定を生徒指導要録等に基づき5段階で記入してください。
評定の記入ができない場合には空欄とし、特記事項にその旨を記入してください。
- 2 「総合的な学習の時間の記録」の欄について

学習活動及び学習評価の観点の中で顕著な事項や成長の様子を生徒指導要録等に基づき総合的に記入してください。
- 3 「行動の記録」の欄について

第3学年について記入してください。項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる状況であると判断される場合」に○印を記入してください。
- 4 「特別活動等の記録」の欄について

特別活動等における生徒の活動状況について、該当する事項を適宜番号で示し、事実及び所見を記入してください。
- 5 「スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等の記録」の欄について

上記各分野のいずれかにおいて、次の①～④に該当する場合は、その内容を具体的に記述してください。該当しない場合には斜線を引いてください。

① スポーツ活動

校内外の活動において、特に優れた体育的能力を有する者（これまでの中学校体育連盟等の運動競技会において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等）

② 文化活動

校内外の活動において、特に優れた文化的能力を有する者（これまでの芸術作品展示会や発表会等の文化的活動において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等）

③ 社会活動

中学校の特別活動などにおいて、継続的に活躍するなど、特に優れたリーダー性を有する者

④ ボランティア活動

校内外において1年以上の長期間にわたり奉仕的活動に携わり、その活動が特に顕著であると認められる者

6 「特記事項」の欄について

この欄には、次の項目で特記すべきことがあれば、該当する事項を番号で示し、生徒指導要録等に基づき記入してください。

- ① 就学中の転・編入学に関すること。
- ② 各教科の学習状況に関すること。
- ③ 行動の記録に関すること。
- ④ 健康状態に関すること。
- ⑤ 進路に関すること。
- ⑥ その他

III その他

1 記載内容等について特別な事情がある場合は、副申書を添付することができます。

副申書は、中学と高校間の教育を円滑に行うことができるよう提出していただくものですので、当該生徒の状況（学習指導・生徒指導上等の配慮・留意事項）とその背景や理由を具体的に書いてください。また、当該生徒が本校を志望する理由や該当生徒に高校で期待することを書いてください。

2 令和2年3月末日までに中学校を卒業した者については、生徒指導要録の「学籍に関する記録」に相当する内容のみ記入してください。

なお、この場合、卒業証明書をもって調査書に代えることもできます。